

さぬき市在宅医療・介護連携推進協議会
令和7年度 第2回会議 資料

さぬき市地域包括支援センター

令和8年2月16日

議 題

1 令和7年度在宅医療・介護連携推進事業の事業報告について

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の関係者との連携を推進することを目的として、以下の取組を行いました。

事業内容の一部は、大川地区医師会に委託し、同一の二次医療圏域にある東かがわ市も同様に医師会に委託しており、さぬき市、東かがわ市、医師会と連携・協働して、事業の推進を図っています。

事業項目	令和7年度の取組
------	----------

①現状分析・課題抽出・施策立案

ア	地域の医療・介護の資源の把握	<ul style="list-style-type: none"> 既存の公開情報(医療情報ネット(ナビイ)、介護サービス情報公表システム)を市ホームページに掲載 介護サービス事業所等にアンケート調査(事業所概要)を実施、「介護事業所等一覧」を作成、公表 インフォーマルサービス等社会資源情報について、生活支援体制整備事業(社協)と協働して「地域資源マップ」を作成、公表
イ	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	<ul style="list-style-type: none"> 「在宅医療・介護連携推進協議会」の開催(6月23日、2月16日) 「研修部会」の開催(5月29日) さぬき市・東かがわ市・医師会3者打合せ(5月13日・10月30日) 「急変時の対応」場面について、協議会にて、課題の抽出・共有、対応策の検討 人生会議(ACP)の普及啓発について、内容・方法等の検討
ウ	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	<ul style="list-style-type: none"> 「急変時の対応」場面について、協議会を通じた、多職種、関係機関の役割・課題等の共有、切れ目のない提供体制の推進支援 さぬき市・東かがわ市合同連絡会(病院)の開催(予定) 地域ケア推進会議(実務者の会等)の開催 生活支援等サービスの提供体制整備の推進(社協委託) 認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援推進員による支援

②対応策の実施

オ	在宅医療・介護連携に関する相談支援	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療介護連携支援センターの相談員による相談支援 地域包括支援センター及び在宅介護支援センターによる相談支援
キ	地域住民への普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療・介護普及啓発講演会の開催(8月31日) 講演会や介護支援専門員、相談支援を通じた、看取り、人生会議(ACP)に関する普及啓発、終活支援ノートの配布 「もしものときの安心シート」の活用及び情報の更新について、市広報誌・ホームページより周知
エ	医療・介護関係者の情報共有の支援	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療介護連携支援センターホームページに情報掲載 「主治医と介護支援専門員の連絡方法一覧表」及び「介護支援専門員連絡方法一覧」の作成・配布(毎年更新)
カ	医療・介護関係者の研修	<ul style="list-style-type: none"> 医療・介護関係者の研修会(人生会議サポーター養成講座)の開催(10月20日、11月14日、1月19日) 地域ケア個別会議(自立支援型)の開催

③対応策の評価・改善

(表中の下線の内容については、他の地域支援事業に基づく事業)

① 現状分析・課題抽出・政策立案 ③ 評価・改善

ア 地域の医療・介護の資源の把握について

○ 「介護事業所等一覧」冊子の作成

介護サービス事業所等にアンケート調査（事業所概要）を行い、「介護事業所等一覧」冊子を更新作成しました。冊子は、医療、介護関係機関に配布、市・在宅医療介護連携支援センターのホームページに掲載、介護に関する相談場面等で活用しています。

○ 「地域資源マップ」冊子の作成

インフォーマルサービス等の地域資源について、生活支援体制整備事業と協働して情報収集、アンケート調査を行い、「地域資源マップ」冊子を更新作成しました。

「地域資源マップ」は、社会福祉協議会（生活支援体制整備事業）と協働して作成することで、地域資源の把握とともに、地域包括ケアシステムの周知、啓発の機会と捉えています。

イ 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討について

○ 「在宅医療・介護連携推進協議会」の開催

在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討を目的に、地域の医療・介護関係者で構成する「さぬき市在宅医療・介護連携推進協議会」及び「研修部会」を開催しました。

（協議会）

開催日		内容
1	6月23日	令和6年度事業報告、7年度事業計画について ※「急変時の対応」場面について
2	2月16日	令和7年度事業報告、8年度事業計画について

第1回は、「急変時の対応」場面について、課題を共有し、対応策の検討を行いました。支援が困難になることが想定される対象者の把握や、支援チームの連携・情報共有の仕組みづくり、市民への啓発等の重要性を確認しました。今後、病院連絡会等を通じて対応策を検討していきます。

（研修部会）

開催日		内容
1	5月29日	医療・介護関係者の研修会 人生会議（ACP）サポーター養成講座について（計画作成）

令和6年度第2回協議会の意見をもとに、研修内容について協議しました。具体的な課題を共有し、研修計画を作成することで、研修の目的、目標が明確化し、研修内容の充実につながったと考えています。

以下については、事業に関する課題として整理したものです。※別紙2参照

<医療・介護連携に関する抽出された課題>

- ① 地域資源の課題を補完する連携、体制づくり（状況把握を含む）
- ② 看取りの体制、切れ目のない医療・介護の提供体制の推進
- ③ 在宅医療・介護に関わる関係者の繋がり強化
- ④ 医療と介護をつなぐ相談窓口の機能強化
- ⑤ 在宅医療・介護、ACPに関すること、セルフケア等、自助・共助促進に向けた住民啓発、情報提供の継続的な実施
- ⑥ 医療・介護情報の共有、連携の支援（本人・家族が共有、活用できるもの）

ウ 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進について

地域の医療・介護関係者の協力を得ながら、切れ目なく医療と介護が一体的に提供される体制の構築に向けて、次の取組を行いました。

○ 協議会、研修会を通じた推進支援

「急変時の対応」場面、人生会議の普及啓発について、協議会、研修会を通じて、多職種が関係機関の役割や課題を共有し、対応策の検討を行いました。切れ目のない在宅医療と介護の提供体制についても話し合わせ、提供体制の推進、構築につながる機会と捉えています。

○ さぬき市・東かがわ市合同連絡会（病院）の開催

さぬき市・東かがわ市の医療機関（入院施設のある病院）の地域連携担当者との連絡会の開催を予定しています。

日 時：令和8年3月6日 13：30～15：00

場 所：大川地区医師会

内 容：（仮）情報交換、連携体制づくり

各事業をとおして、切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進につながるよう、関係機関と協働した取り組みが重要であると考えています。

② 対応策の実施 ③ 評価・改善

オ 在宅医療・介護連携に関する相談支援について

○ 在宅医療介護連携支援センターの相談員による相談支援

大川地区医師会館内に、在宅医療・介護連携を支援する相談窓口として「大川地区医師会 在宅医療介護連携支援センター」を設置（相談員1名）し、医療・介護

関係者、地域包括支援センター等からの、在宅医療、介護連携に関する相談の受け付けを行っています。4月から12月までの相談件数：1件

相談窓口は、チラシを作成し、医療機関、介護事業所に周知しています。今後も、各事業を通じた広報や市民に対しても周知を行います。

【相談窓口の運営時間等】

- ・名称：大川地区医師会 在宅医療介護連携支援センター
- ・設置場所：大川地区医師会館内（さぬき市津田町津田1673番地2）
- ・対応時間：月曜日～金曜日 9：00～15：00（土、日、祝日、年末年始除く）
- ・相談員の人員：看護師で医療に関する知識を有し、かつ、介護に関する知識や実務経験を有する人材を1名配置しています。

※ 相談員は相談支援だけでなく他の事業項目の取り組みも行っています。

キ 地域住民への普及啓発について

○ 在宅医療・介護普及啓発講演会の開催

一般市民を対象とした講演会を開催しました。

日時：8月31日（日）13：20～15：40

場所：東かがわ市交流プラザ

参加人数：129人

内容：

1) 講演「住み慣れた場所で、自分らしく生きる」～訪問看護の経験から～

講師 訪問看護ステーション絆

看護小規模多機能型居宅介護 ナースホーム絆

所長 山下 由奈 氏

2) 映画上映「ピア ～まちをつなぐもの～」

○ 人生会議（ACP）に関する出前講座の実施及び終活支援ノートの配布

人生会議（ACP・終末期における意思決定支援）の普及啓発を目的に、

「終活支援ノート」を作成し、周知啓発を行いました。出前講座は、健康教育に併せて実施しました。

（出前講座実施状況）

実施回数	1回
参加人数	47人

（終活支援ノート配布状況）

市民等	290部
関係者	162部

※配布先：市窓口、居宅・介護サービス事業所、在宅介護支援センター、医療機関等

各事業をとおして、地域の理解を促す普及啓発のニーズは高く、講演会や出前講座の開催等、効果的な実施方法の検討が必要であると考えます。

エ 医療・介護関係者の情報共有の支援について

○ 在宅医療介護連携支援センターホームページの開設

医療、介護関係者の情報共有の支援として、在宅医療介護連携支援センターのホームページに、支援センターの役割や事業の周知、大川地区の在宅医療・介護事業所に関する情報等を掲載しています。

カ 医療・介護関係者の研修について

○ 医療・介護関係者の研修会の開催

地域の医療・介護関係者の連携を実現するために、医療・介護関係者等を対象とした研修を行いました。

【第1回】

人生会議サポーター（ACP）養成講座

目的：人生会議の普及啓発、サポート体制の充実。医療・介護関係者が人生会議について正しく理解し、個々の状況に応じたサポートが行える。

日時：10月20日（月） ②11月14日（金） ③1月19日（月）

13：30～15：30

場所：寒川庁舎 301・302会議室

講師：香川県立保健医療大学 副学長 片山 陽子 氏

内容：

1) 人生会議（ACP）サポート 基礎編①

～基礎学習と「レッツトーク・カード」を活用した価値観、ワークの体験など～

参加人数：42人

2) 人生会議（ACP）サポート 基礎編② ～サポートのタイミングや方法など～

参加人数：42人

3) 人生会議（ACP）サポート 実践編 ～事例から学びを深めよう～

【第2回】看護協会共催

日時：令和8年3月1日（日）午前（予定）

場所：さぬき市民病院

内容：（仮）多職種交流会・インフォーマルサービスに関すること

2 令和8年度在宅医療・介護連携推進事業の事業計画について

引き続き、医療・介護の関係機関や、委託先の大川地区医師会、東かがわ市と協議しながら事業を行います。

事業項目		令和8年度の計画
①現状分析・課題抽出・施策立案		
ア	地域の医療・介護の資源の把握	<ul style="list-style-type: none"> 既存の公開情報(医療情報ネット(ナビイ)、介護サービス情報公表システム)を市ホームページに掲載 介護サービス事業所等にアンケート調査(事業所概要)を実施、「介護事業所等一覧」を作成、公表 インフォーマルサービス等社会資源情報について、生活支援体制整備事業(社協)と協働して「地域資源マップ」を作成、公表
イ	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	<ul style="list-style-type: none"> 「在宅医療・介護連携推進協議会(研修部会含む)」の開催 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 さぬき市・東かがわ市・医師会3者打合せ
ウ	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	<ul style="list-style-type: none"> 協議会、研修会を通じて、多職種、関係機関の役割、課題等の共有、切れ目のない提供体制の推進支援 さぬき市・東かがわ市合同連絡会(病院)の開催 地域ケア推進会議(実務者の会等)の開催 生活支援等サービスの提供体制整備の推進(社協委託) 認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援推進員による支援
②対応策の実施		
オ	在宅医療・介護連携に関する相談支援	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療介護連携支援センターの相談員による相談支援、同センターの周知 地域包括支援センター及び在宅介護支援センターによる相談支援
キ	地域住民への普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療・介護普及啓発講演会の開催 人生会議(ACP)に関する出前講座、終活支援ノートの配布
エ	医療・介護関係者の情報共有の支援	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療介護連携支援センターホームページを活用した情報共有の支援 「主治医と介護支援専門員の連絡方法一覧表」及び「介護支援専門員連絡方法一覧表」を作成・配布 必要に応じて、情報共有ツールの検討
カ	医療・介護関係者の研修	<ul style="list-style-type: none"> 医療・介護関係者の研修会の開催 多職種研修会の開催(看護協会共催・市独自) 地域ケア個別会議(自立支援型)の開催
③対応策の評価・改善		
(表中の <u>下線</u> の内容については、他の地域支援事業に基づく事業)		

① 現状分析・課題抽出・施策立案

ア 地域の医療・介護の資源把握について

- ・ 介護事業所等へアンケート調査（事業所概要）を行い、「介護事業所等一覧」冊子を作成（更新）し、関係機関に配布や市ホームページ等に掲載して公表します。
- ・ 生活支援体制整備事業と連携し、「地域資源マップ」冊子の更新作成を行います。

イ 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討について

- ・ 在宅医療・介護連携推進協議会を開催し、課題や対応策を検討します。
- ・ 研修部会では、課題に応じた研修に向け、対応策の検討を行います。

ウ 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進について

- ・ 協議会、研修会をとおして、多職種と、関係機関の役割や課題等を共有し、切れ目のない提供体制の推進を支援します。
- ・ さぬき市・東かがわ市合同連絡会（病院）を開催し、課題等を共有、対応策の検討を行います。

② 対応策の実施

オ 在宅医療・介護連携に関する相談支援について

- ・ 引き続き、在宅医療介護連携支援センターを設置し、相談に応じます。

キ 地域住民への普及啓発について

- ・ 住民を対象とした講演会（主：さぬき市）の開催や、人生会議（ACP）の普及啓発等、地域の理解促進に向け、継続して取り組みます。

エ 医療・介護関係者の情報共有の支援について

- ・ 在宅医療介護連携支援センターのホームページを活用し、情報共有の支援を行います。

カ 医療・介護関係者の研修について

- ・ 研修部会の協議をとおして、研修会（市独自）の開催を予定します。
- ・ 合同研修会（主：東かがわ市）や看護協会共催の研修会の開催を予定します。

③ 対応策の評価・改善

在宅医療・介護連携推進事業の見直しについて(第8期介護保険事業計画期間から(2021~):厚生労働省)

